

# 2005年3月期 中間決算説明会



平成16年11月9日  
NTN株式会社



本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

# 《本日のスケジュール》

I. 「飛躍21」の進捗状況と今後の戦略について

代表取締役社長 鈴木泰信

II. 2005年3月期中間決算と通期見通し(連結)

取締役 近藤達生

III. 質疑

# 「飛躍21」の進捗状況と 今後の戦略について

平成16年11月9日

NTN株式会社

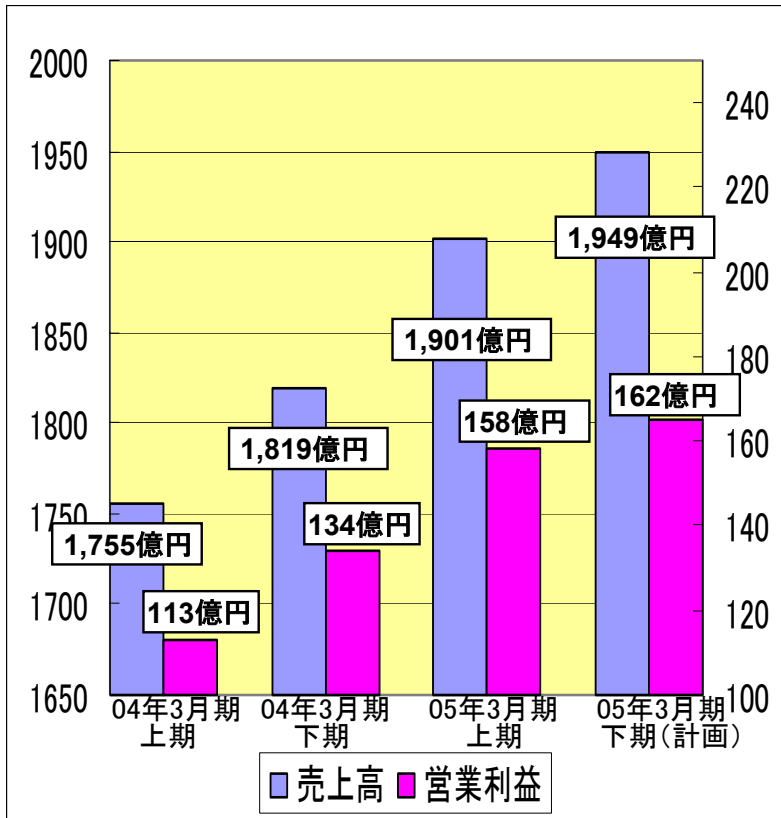
代表取締役社長 鈴木泰信

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

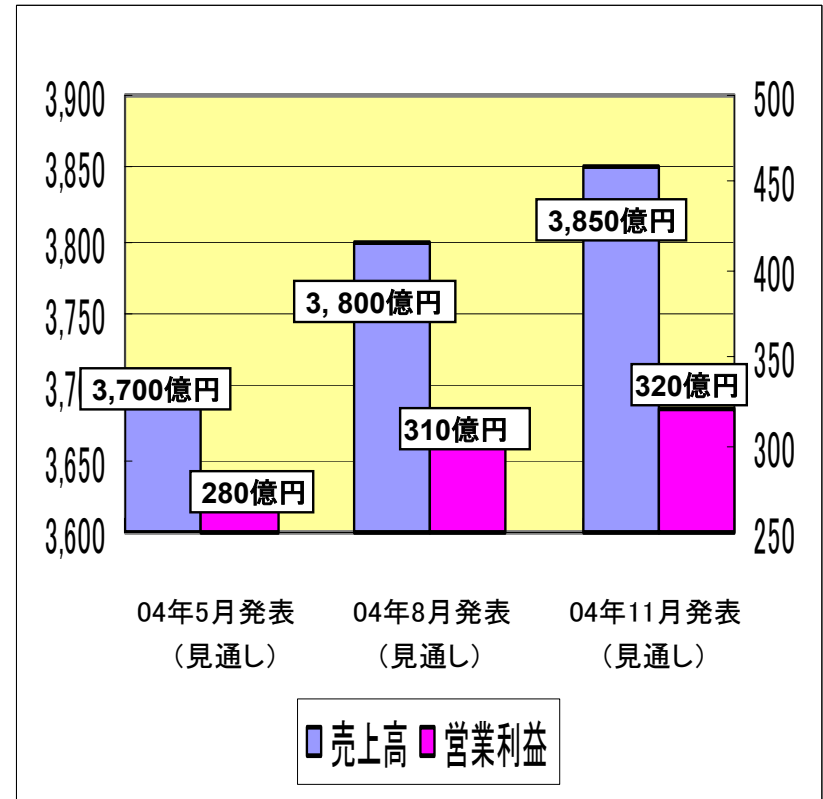
これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

# 1. 半期連結業績の推移と 通期連結業績見通し

半期別売上高、営業利益の推移(億円)



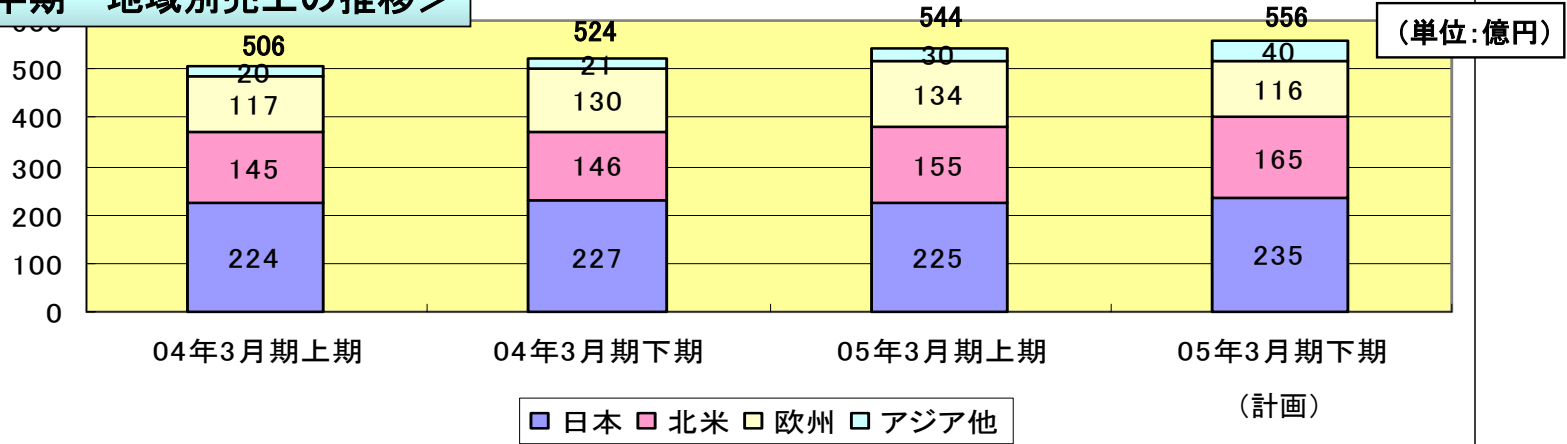
2005年3月期売上高、営業利益見通し(億円)



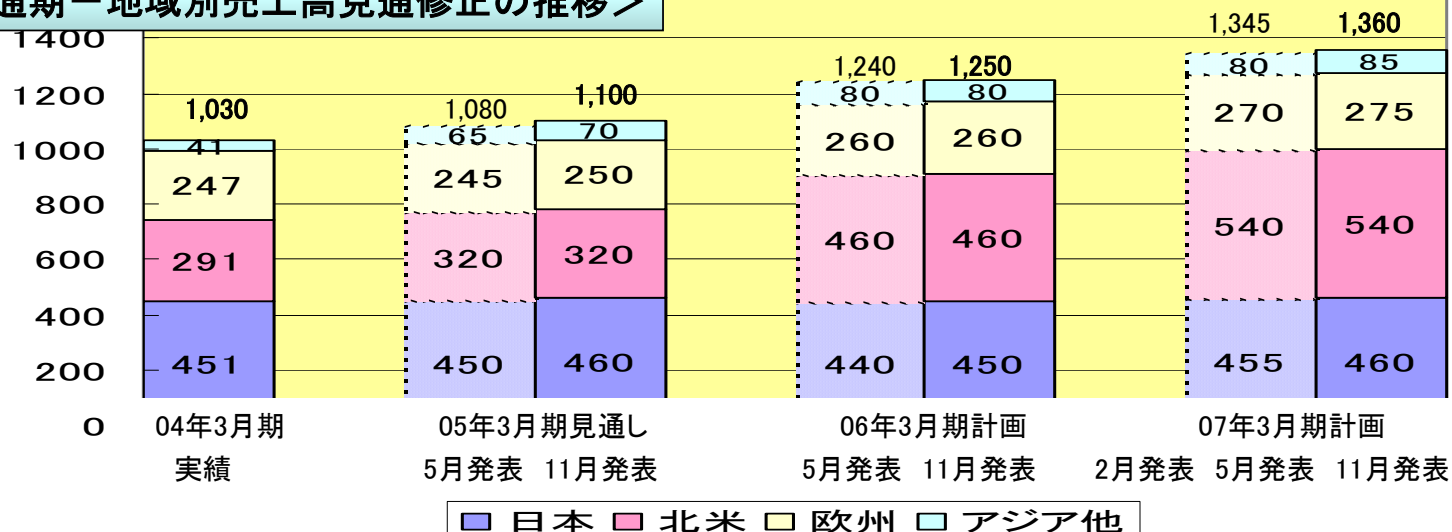
# 2. 戦略商品の販売拡大(等速ジョイント)



<半期—地域別売上推移>



<通期—地域別売上高見通修正の推移>

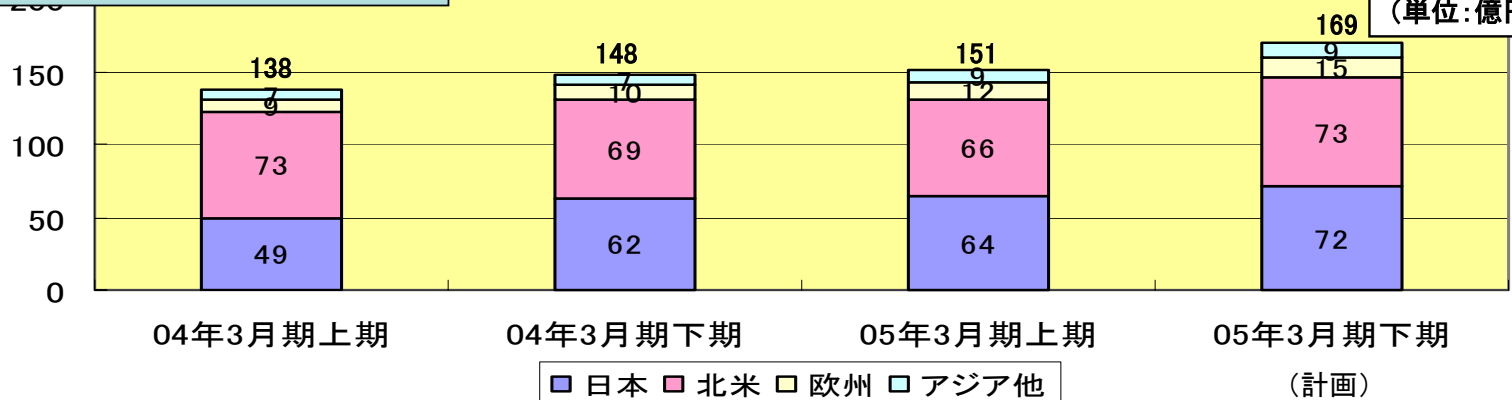


(為替レート)04/3実績: US\$113円、EURO133円 05/3上期実績: US\$110円、EURO133円 計画: US\$105円、EURO130円

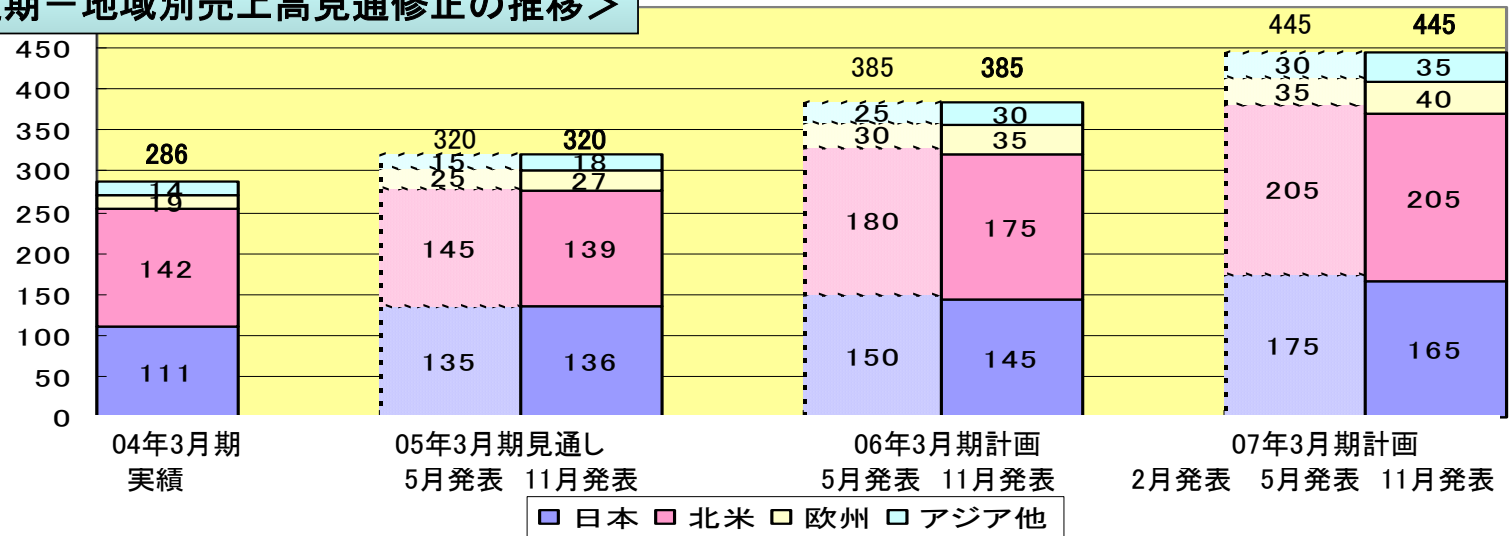
# 2. 戦略商品の販売拡大(アクスルユニット)

<半期—地域別売上推移>

(単位:億円)



<通期—地域別売上高見通修正の推移>

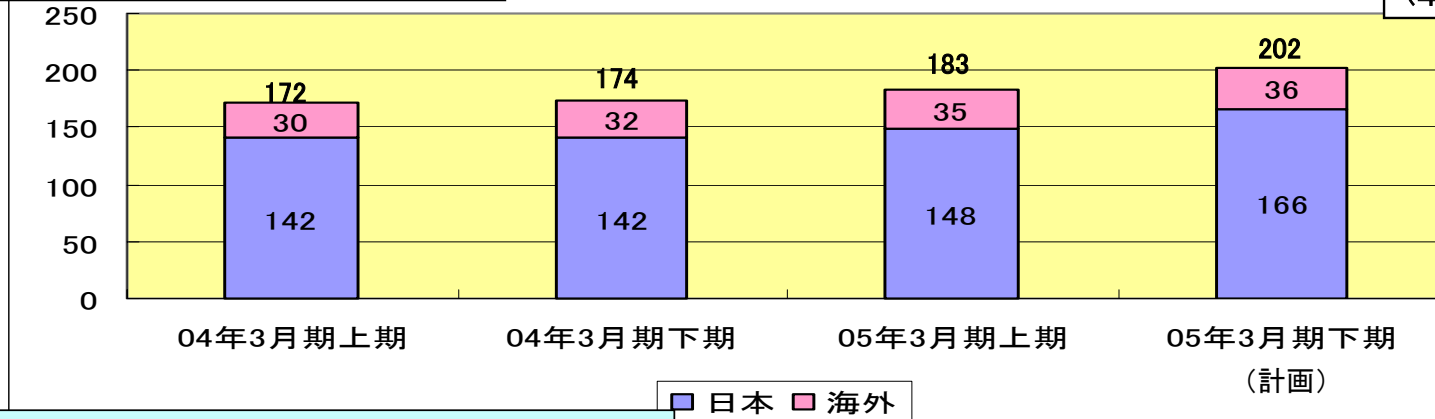


(為替レート)04/3実績:US\$113円、EURO133円 05/3上期実績:US\$110円、EURO133円 計画:US\$105円、EURO130円

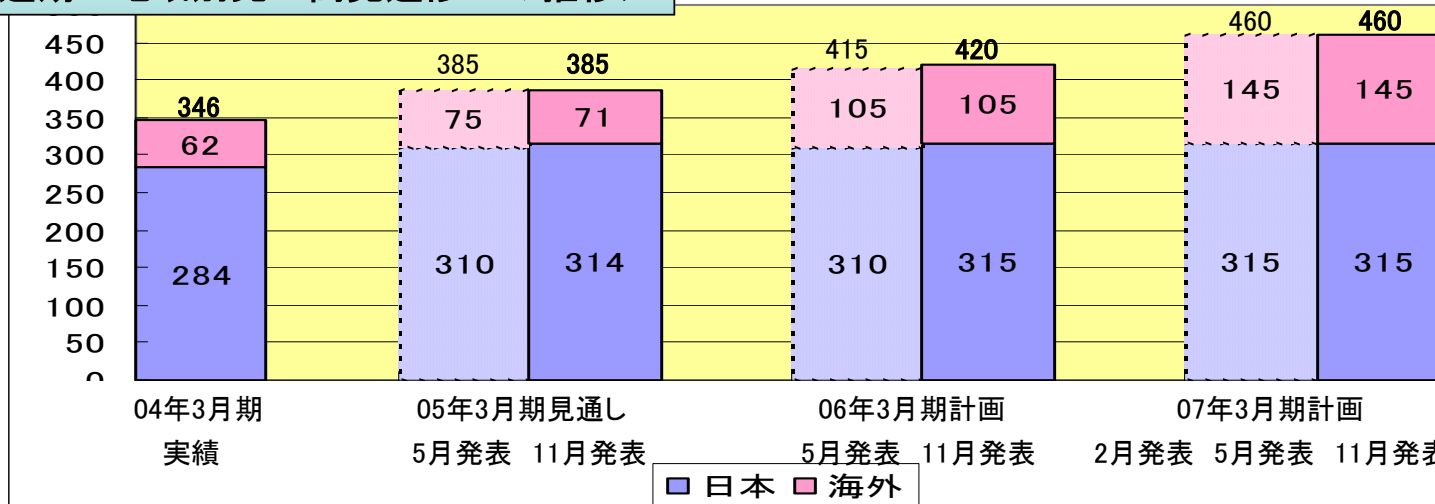
## 2. 戦略商品の販売拡大(ニードル軸受)

### <半期—地域別売上推移>

(単位:億円)



### <通期—地域別売上高見通修正の推移>



(為替レート)04/3実績:US\$113円、EURO133円 05/3上期実績:US\$110円、EURO133円 計画:US\$105円、EURO130円

### 3. 流体動圧軸受事業の拡大

#### タイに流体動圧軸受の専用工場建設



NTNマニュファクチャリング（タイランド）社  
流体動圧軸受専用新工場の外観



NTNがタイ新工場で生産する1インチHDD用の部品

需要増加に対応するため  
の量産体制の強化

小型HDD用  
流体動圧軸受ユニットの世界標準化

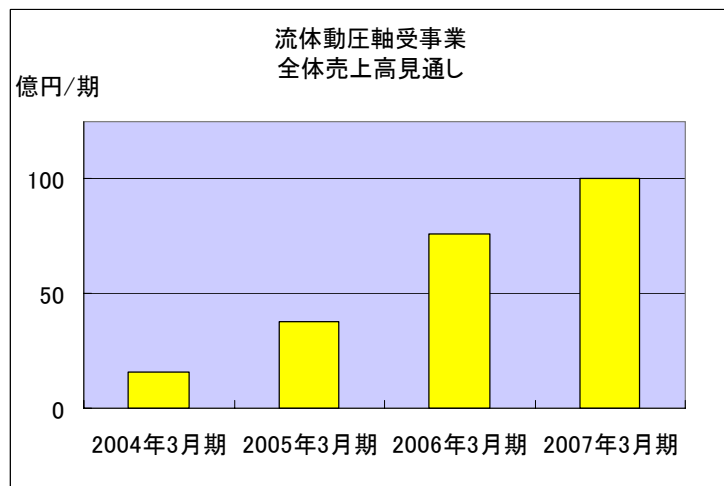
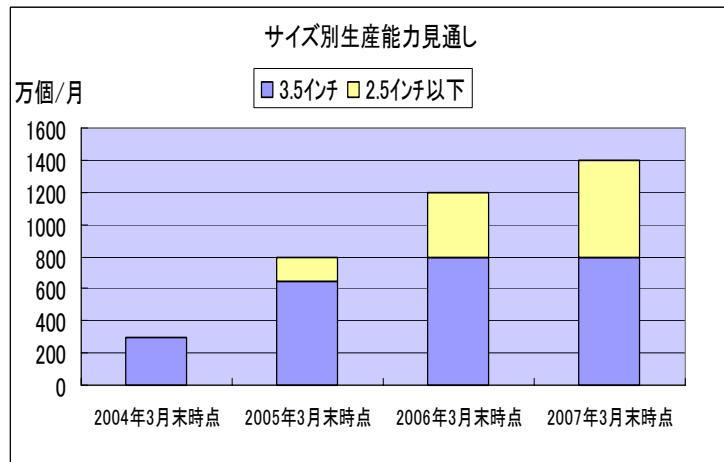
- 1インチ以下のタイプへの  
用途の広がり
  - ・ PDA（携帯情報端末）
  - ・ 音楽プレーヤー
  - ・ デジタルカメラ
  - ・ 携帯電話



# 3. 流体動圧軸受事業の拡大



## NTNの流体動圧軸受事業の将来展望



### 事業の将来見通し

- **生産能力**  
NTNグループ全体で全サイズ合計  
月産1,400万個体制へ拡大 (2006年度末)
- **売上高**  
中間期実績 : 14億円  
通期見通し : 38億円

※ 2007年3月期には  
売上で100億円の事業へ

流体動圧軸受ユニットの  
世界シェア40%目標

## 4. 中国事業の拡大

(常州NTNの設立:自動車用軸受の販売拡大)

常州恩梯恩精密軸承有限公司(常州NTN)設立(2004年8月)

- 2007年3月期 売上規模 50億円
- 開発技術センターの設立(2006年)



## 4. 中国事業の拡大 (産業機械用軸受等の販売拡大)

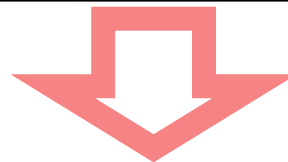
### 洛陽軸承集団有限公司との合併事業

#### ■ 合併会社設立の狙い

産業機械用軸受の販売拡大

グローバル競争力の強化(品質・価格・納期)

中国市場の軸受生産、販売の強化／世界へ向けての軸受供給



来年3月までに合併形態の基本的な形を構築

# 5. もの造り革命 〈三重製作所の生産稼動〉

「中国に負けない」  
もの造りのモデル工場



本年10月より操業開始



# 2005年3月期 中間決算と 通期見通し(連結)

平成16年11月9日

NTN株式会社

取締役 近藤達生

本資料、プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。

これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

## Ⅱ. 2005年3月期 中間決算と通期見通し(連結)

1. 経営成績の成果と課題
  - (1) 主な成果と課題
  - (2) 連結損益
2. 売上高
  - (1) 部門別売上高
  - (2) 地域別売上高
3. 営業利益増減説明
  - (1) '05/3月期上期
  - (2) '05/3月期通期
4. 所在地別売上高・営業利益(率)
5. 棚卸資産・有利子負債
6. 設備投資・減価償却費
7. キャッシュ・フロー

## 1.経営成績の成果と課題

### (1)主な成果と課題

#### ☆2005年3月期中間決算の成果

##### ○飛躍21の目標値を達成

- ・連結営業利益率の改善 ～ 収益力の向上

8.3%達成(前年同期 6.4%)

- ・総資本利益率(ROA)及び株主資本利益率(ROE)の改善

～ 資産効率の向上

ROA 3.7%(前年同期 2.7%)、ROE11.8%(前年同期 9.3%)

#### ☆2005年3月期の課題

##### ○企業価値の向上に向けた施策の達成

3期連続増収増益！

## 1.経営成績の成果と課題

## (2)連結損益

単位:億円

	2004年3月期		通期	2005年3月期		通期	対前期増減	
	上期	下期	('04/3)	上期	下期	('05/3)	'05年3月期上期	'05年3月期通期
	①		②	③		④	③-①	④-②
売上高	1,755	1,819	3,574	1,901	1,949	3,850	146	276
営業利益	113	134	247	158	162	320	46	73
営業利益率	6.4%	7.4%	6.9%	8.3%	8.3%	8.3%	1.9%	1.4%
経常利益	99	108	208	143	132	275	44	67
特別損益	—	△ 26	△ 26	—	—	—	—	26
当期純利益	64	47	110	87	83	170	23	60

為替レート								
US\$	118.1	108.3	113.2	109.8	105.0	107.4	△ 8.3	△ 5.8
EURO	133.5	131.8	132.7	133.3	130.0	131.6	△ 0.2	△ 1.0

ROA	2.7%	2.0%	2.4%	3.7%	3.4%	3.5%	1.0%	1.1%
ROE	9.3%	6.6%	8.0%	11.8%	10.9%	11.4%	2.5%	3.4%
棚卸資産回転率(回)	3.9	4.4	4.3	4.4	4.7	4.7	0.5	0.4



## 2.売上高

### (1)部門別売上高

'05年3月期上期 軸 受 :北米はドル安の影響で減少するも、日本、アジア、欧州で増加  
 等速シヨイント :北米、欧州、アジア(中国の量産立上げが寄与)が増加  
 精密機器商品等 :デジタル家電の好調により日本で増加

'05年3月期通期 軸 受 :ドル安の影響も想定されるが、各地域で増加  
 等速シヨイント :日本、北米、中国の増加が寄与  
 精密機器商品等 :デジタル家電で増加

単位:億円

	2004年3月期		通期	2005年3月期		通期
	上期 ①	下期	('04/3) ②	上期 ③	下期	('05/3) ④
軸 受	1,121	1,165	2,286	1,217	1,263	2,480
等速シヨイント	506	524	1,030	544	556	1,100
精密機器商品等	128	130	258	140	130	270
(計)	1,755	1,819	3,574	1,901	1,949	3,850

対前期増減			
'05年3月期上期③-①		'05年3月期通期④-②	
量	為替	量	為替
124	△28	237	△43
51	△13	91	△21
13	△1	13	△1
188	△42	341	△65

## 2.売上高

### (2)地域別売上高

'05年3月期上期	日 本	: 自動車向け軸受、精機機器商品が増加
	北 米	: ドル安の影響があるが、自動車向けの等速ジョイント、一般産業機械向け軸受が増加
	欧 州	: 自動車向けの等速ジョイントが増加
	ア ジ ア 他	: 中国での流体軸受、等速ジョイントの量産立上げやアセアン地域の自動車向の増加
'05年3月期通期	日 本	: 自動車向け軸受、等速ジョイントが増加
	北 米	: ドル安の影響はあるが、自動車向けの等速ジョイント、一般産業機械向け軸受が増加
	欧 州	: 自動車向けの軸受が増加
	ア ジ ア 他	: 軸受、等速ジョイントが増加

単位:億円

	2004年3月期		通期	2005年3月期		通期
	上期	下期	('04/3)	上期	下期	('05/3)
	①		②	③		④
日 本	855	907	1,762	933	952	1,885
北 米	439	422	861	450	460	910
欧 州	283	300	582	306	294	600
ア ジ ア 他	178	191	369	212	244	455
(計)	1,755	1,819	3,574	1,901	1,949	3,850

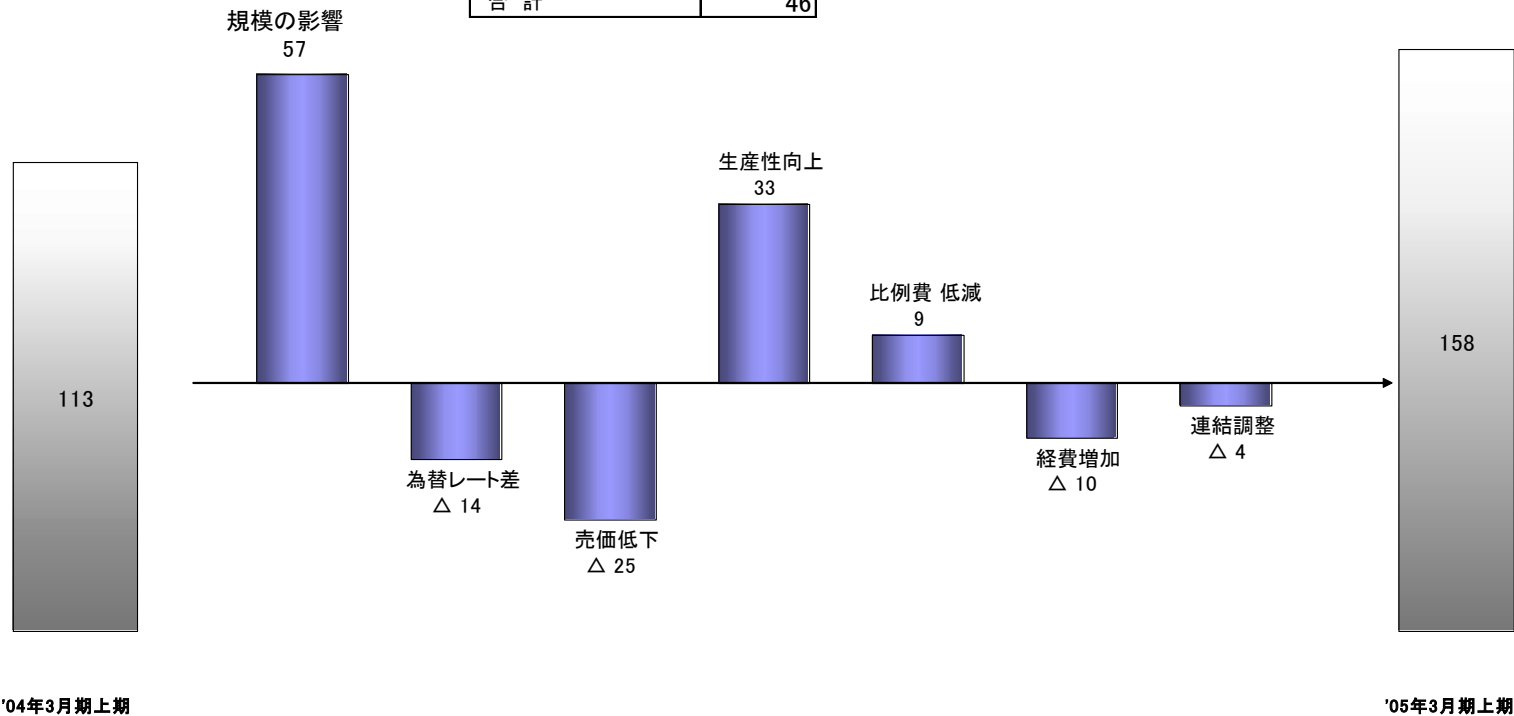
対前期増減			
'05年3月期上期③-①		'05年3月期通期④-②	
量	為替	量	為替
77		123	
43	△32	93	△44
24	0	23	△5
44	△10	101	△15
188	△42	341	△65

### 3. 営業利益増減説明

(1) '05/3月期上期

単位：億円

規模の影響	57
為替レート差	△ 14
売価低下	△ 25
生産性向上	33
比例費 低減	9
経費増加	△ 10
連結調整	△ 4
合計	46

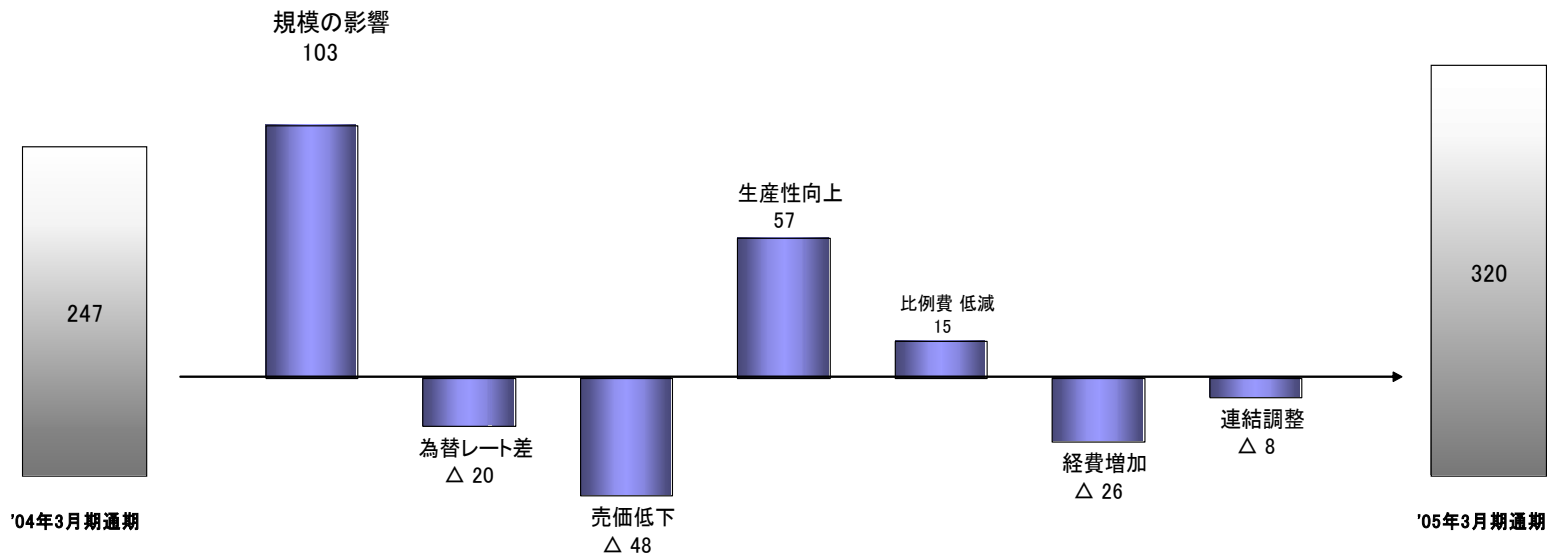


### 3. 営業利益増減説明

#### (2) '05/3月期通期

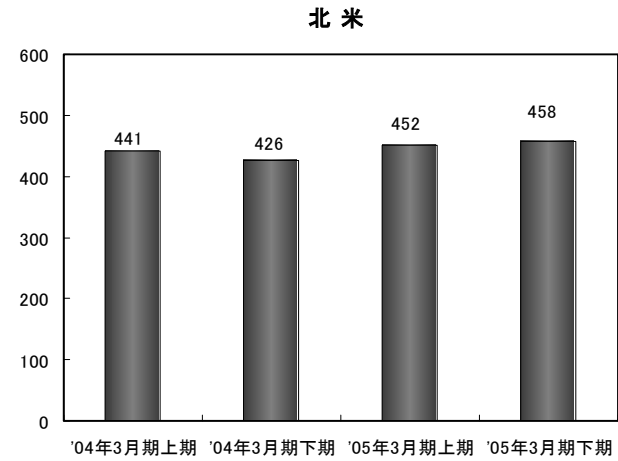
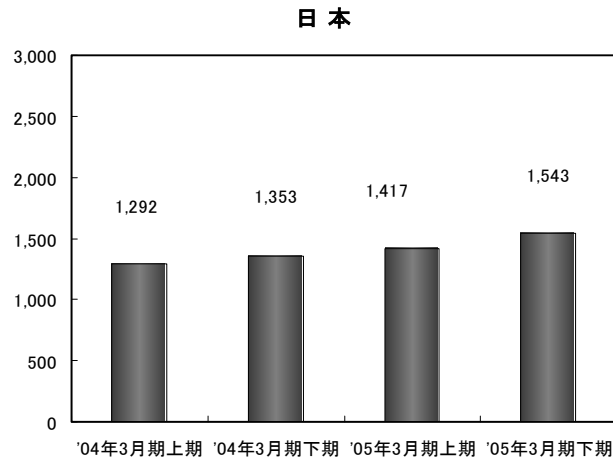
単位: 億円

規模の影響	103
為替レート差	△ 20
売価低下	△ 48
生産性向上	57
比例費 低減	15
経費増加	△ 26
連結調整	△ 8
合計	73

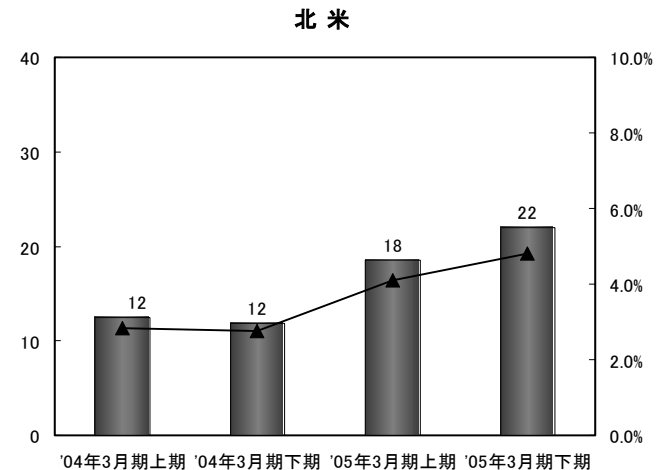
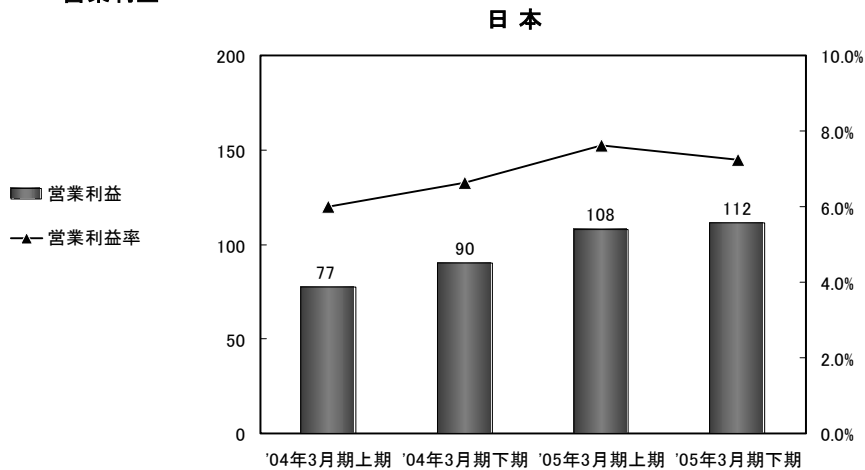


## 4.所在地別 売上高・営業利益(率)

### ・売上高

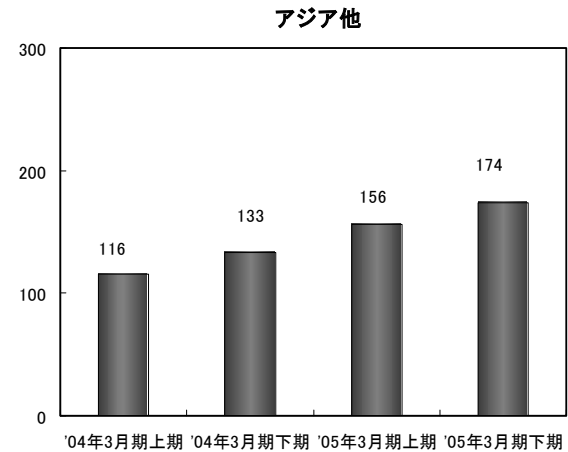
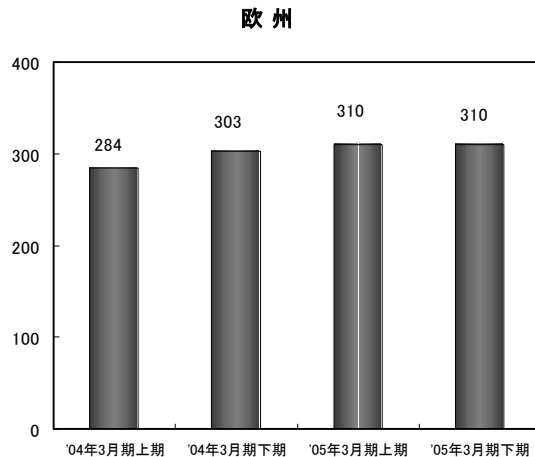


### ・営業利益

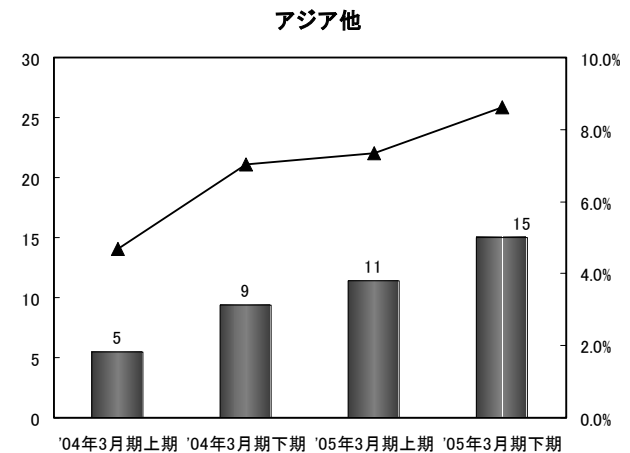
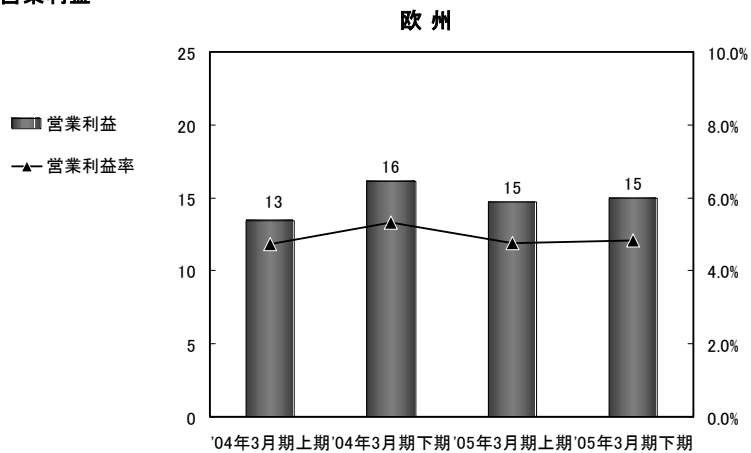


## 4.所在地別 売上高・営業利益(率)

### ・売上高

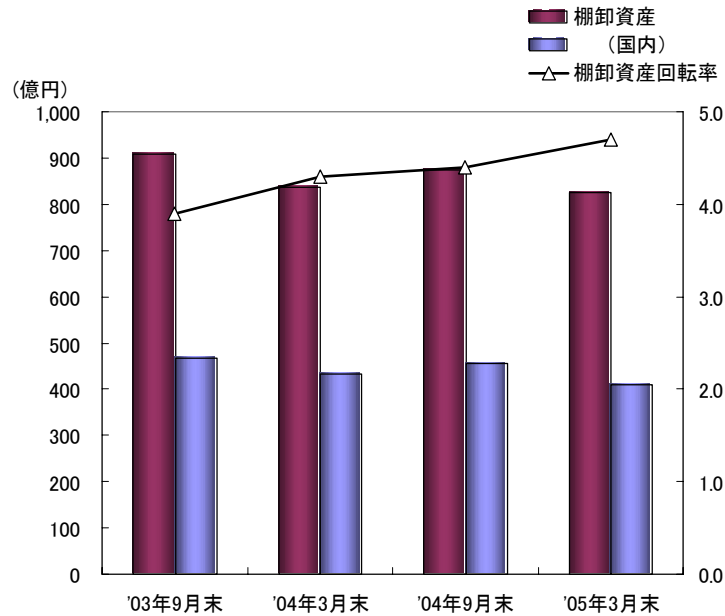


### ・営業利益



# 5. 棚卸資産・有利子負債

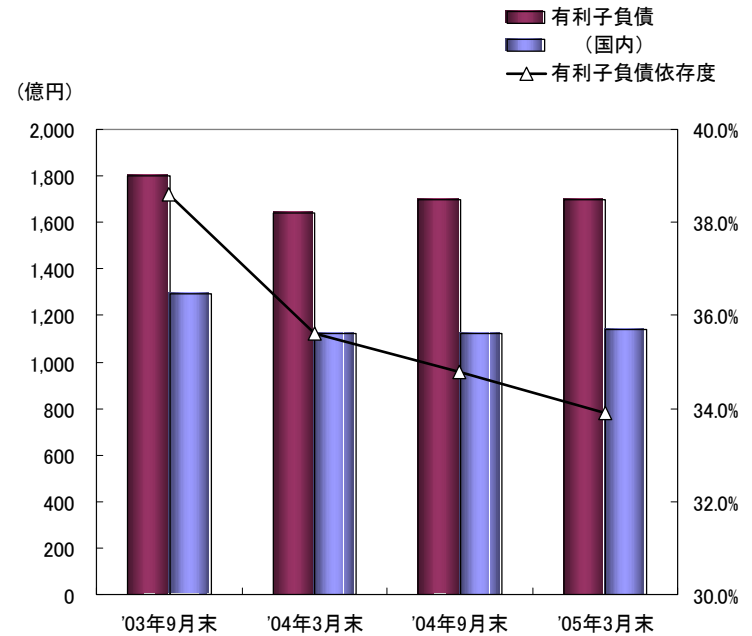
## ・棚卸資産



単位: 億円

	'03年9月末	'04年3月末	'04年9月末	'05年3月末 見通し
棚卸資産	908	836	874	825
(国内)	(466)	(434)	(454)	(410)
(海外)	(442)	(402)	(419)	(415)
棚卸資産回転率	3.9回	4.3回	4.4回	4.7回

## ・有利子負債



単位: 億円

	'03年9月末	'04年3月末	'04年9月末	'05年3月末 見通し
有利子負債	1,798	1,641	1,698	1,700
(国内)	(1,295)	(1,123)	(1,120)	(1,140)
(海外)	(503)	(518)	(577)	(560)
有利子負債依存度	38.6%	35.6%	34.8%	33.9%

## 6.設備投資・減価償却費

単位：億円

	'04年3月期上期	'04年3月期通期	'05年3月期上期	'05年3月期通期 見通し
	①	②	③	④
設備投資	179	381	258	530
（国内）	(95)	(176)	(139)	(280)
（海外）	(84)	(205)	(119)	(250)

対前期増減	
'05年3月期上期	'05年3月期通期
③－①	④－②
79	149
(44)	(104)
(35)	(45)

	'04年3月期上期	'04年3月期通期	'05年3月期上期	'05年3月期通期 見通し
	①	②	③	④
減価償却費	116	240	116	255
（国内）	(69)	(148)	(71)	(160)
（海外）	(47)	(92)	(45)	(95)

対前期増減	
'05年3月期上期	'05年3月期通期
③－①	④－②
0	15
(2)	(12)
(△ 2)	(3)



## 7. キャッシュ・フロー

	上期	2004年3月期 下期	通期	2005年3月期 上期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 42	253	211	270
早期退職優遇制度による退職金等の支払額	△ 204	0	△ 204	0
上記影響を除く	162	253	415	270
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 147	△ 203	△ 350	△ 221
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	205	△ 145	60	9
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 5	2	△ 3	5
V. 現金及び現金同等物の増加額	11	△ 92	△ 81	63

